

氏名（ふりがな）：中里 透（なかざと とおる）

英文表記：Nakazato Toru

現職の所属・役職：上智大学経済学部准教授

英文表記：Associate Professor, Faculty of Economics, Sophia University

専門分野：マクロ経済学、財政運営

主たる研究テーマ：金融市場と財政運営に関する実証分析

略歴（学歴・職歴）：

- 1988年3月 東京大学経済学部卒業
- 1998年4月 東京大学経済学部助手(1999年3月まで)
- 1998年8月 経済企画庁経済研究所客員研究員（兼務・2000年12月まで）
- 1999年4月 上智大学経済学部専任講師
- 2001年1月 内閣府経済社会総合研究所客員研究員（兼務・2004年1月まで）
- 2005年4月 参議院企画調整室客員調査員（兼務・2007年6月まで）
- 2007年4月 上智大学経済学部准教授
- 2009年10月 一橋大学国際・公共政策大学院特任准教授（兼務・2013年3月まで）
- 2013年10月 一橋大学国際・公共政策大学院客員准教授（兼務）
- 2018年4月 日本政策投資銀行設備投資研究所客員主任研究員（兼務）

主たる著書・論文等（5点以内）：

- 「出生率の決定要因：都道府県別データによる分析」『日本経済研究』第75号,日本経済研究センター（足立泰美氏と共著）,2017年9月.
- 「デフレ脱却と財政健全化」原田泰・齊藤誠編著『徹底分析 アベノミクス』中央経済社,2014年6月.
- 「財政改革の具体策 歳出改革へ明確な約束を」日本経済新聞社編『日本再生 改革の論点』日本経済新聞出版社,2014年1月.
- 「地方債の信用力とリスクシェアリング」『フィナンシャル・レビュー』第108号,財務省財務総合政策研究所,2012年3月.
- 「1996年から98年にかけての財政運営が景気・物価動向に与えた影響について」内閣府経済社会総合研究所企画監修・井堀利宏編『バブル/デフレ期の日本経済と経済政策研究5：財政政策と社会保障』慶應義塾大学出版会,2010年1月.